

令和5年度 事業報告書

<本会の組織>

(令和6年3月31日現在)

任期:令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【役員:理事・監事】 12名			
会 長	平田 衛	副 会 長	奈良 正樹
常務理事	井上 雅哉		
理 事	一戸とも子	川野 良一	神 直美
	豊沢 豊彦	木村 正範	工藤 八重
	後藤 治美		
監 事	増田 晶夫	小笠原 忠	

任期:令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員】 15名			
生田 光子	一戸 忠志	石岡 幸男	井上 信則
工藤 律子	佐藤 正幸	佐藤 洋輔	須藤 正
埴見 公平	傳法 忠徳	一戸 浩尚	神 哲也
菊谷 忠光	吉田 諭大	大澤 雅子	

【事務局長】
井上 雅哉

【庶務グループ】 2名
三浦美由紀 長谷川 愛
主な業務:法人会務・財務会計・共同募金委員会など

【相談グループ】 10名
高木芙美子 神 幸 石岡さつき 橘 彩 渋谷 吏 野呂 貞祐
後藤 悠太 今 雅之 鈴木 孝俊 岩谷せつ子
主な業務:権利擁護センター事業・支部事業・福祉安心電話・委託事業・たすけあい資金
生活福祉資金貸付事業・生き活きわーくセンター事業など

【介護グループ】 10名
齊藤 誠 森山 成美 川村由美子 葛西 真紀 豊澤 千秋 木村恵理子 太田きよえ
對馬 貴子 今 千恵 中濱なぎさ
主な業務:介護保険事業

<会務の運営>

《理事会開催状況》 全4回

回数	開催月日	案件内容	結果
144	令和5年6月9日(金) 出席数(理事:9名) (監事:1名)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度事業報告及び決算報告について 2. 令和5年度第1次補正予算(案)について 3. 定款改正(案)について 4. 役員候補者の推薦について 5. 令和5年度定時評議員会(第94回評議員会)開催について 	原案どおり決議
145	令和5年6月27日(火) 出席数(理事:9名) (監事:2名)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長・副会長及び常務理事の選定について 	会長・副会長・常務理事を選定
146	令和5年12月14日(木) 出席数(理事:8名) (監事:2名)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 就業規則改正(案)について 2. 給与規程改正(案)及び契約職員給与規程改正(案)について 3. 令和5年度第2次補正予算(案)について 4. 令和5年度第2回評議員会(第95回評議員会)開催について 	原案どおり決議
147	令和6年3月8日(金) 出席数(理事:9名) (監事:2名)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度第3次補正予算(案)について 2. 令和6年度事業計画(案)収支予算(案)について 3. 令和5年度第3回評議員会(第96回評議員会)開催について 	原案どおり決議

《評議員会開催状況》 全3回

回数	開催月日	案件内容	結果
94	令和5年6月27日(火) 出席数(評議員:12名) (監事:1名)	1. 令和4年度事業報告及び決算報告について 2. 令和5年度第1次補正予算(案)について 3. 定款改正(案)について 4. 役員の選任について	原案どおり決議
95	令和6年1月10日(水) 出席数(評議員:13名) (監事:2名)	1. 令和5年第2次補正予算(案)について	原案どおり決議
96	令和6年3月21日(木) 出席数(評議員:12名) (監事:2名)	1. 令和5年度第3次補正予算(案)について 2. 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	原案どおり決議

《監査会開催状況》

開催月日	開催場所	結果
令和5年5月19日(金)	鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	令和4年度分について適正な運営と認める

《定期監査会開催状況》 ※四半期ごとに各事業の実施状況や経理の執行状況について報告しました。

開催月日	開催場所	対象月
令和5年8月29日(火)	鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	1期(4月~6月)
令和5年11月8日(水)	鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	2期(7月~9月)
令和6年2月14日(水)	鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	3期(10月~12月)

《役員会》

開催月日	開催場所	内容
令和5年7月27日(木)	鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	組織体制について意見交換

《実習生の受入れ》

令和5年8月21日（月） ～令和5年9月21日（木）23日間	秋田看護福祉大学	1名	ソーシャルワーク実習 広報（10月号に掲載）
-----------------------------------	----------	----	---------------------------

《職員研修》

令和5年7月8日（土） 鱒ヶ沢町総合保健福祉センター（会議室）	普通救命講習Ⅰ	職員13名 わーく会員11名	鱒ヶ沢地区消防事務組合 （講師：4名）
------------------------------------	---------	-------------------	------------------------



《5月19日の監査会》



《定時監査会》



《評議員会の様子》



《安楽な姿勢を習得中》



《心肺蘇生法講習》

<地域福祉の推進>

◆小地域福祉活動事業

社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動費を支援しました。

○社協会費の実績

◆社協会費地区別実績◆

(単位：円)

	鱒ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢	合計
世帯数	779世帯 (+1)	957世帯 (△29)	457世帯 (+4)	358世帯 (△14)	296世帯 (△3)	294世帯 (△8)	3,141 (△49)
金額	367,500	466,500	228,500	178,500	148,000	147,000	1,536,000
備考	1世帯500円をお願いしていますが、町内会によっては定額の所もあり、世帯数と金額で合わない地区もあります。						

	社協会費 (500円)
R4	1,556,500
R5	1,536,000

◀ふれあい訪問活動▶



一人暮らし高齢者や高齢者世帯を訪問し生活状況の確認、相談を受けた際は社協へ連絡するなど身近な相談員として活動しました。

○支部協力員数

※ () 内は、前年度との比較

鱒ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢	合計
52名 (±0名)	33名 (+1名)	30名 (+2名)	43名 (△5名)	20名 (±0名)	21名 (△3名)	199名 (△5名)

合計199名 (△5名) 令和6年3月31日

○小地域福祉活動費助成金交付状況

<財源> 社協会費・共同募金 (歳末)

(単位：円)

支部名	鱒ヶ沢支部	舞戸支部	鳴沢支部	中村支部	赤石支部	南金沢支部
助成金(会費)	256,900	4,000	50,000	129,850	103,400	105,000
助成金(歳末)	64,555	15,000	30,000	67,547	申請なし	申請なし
助成金合計	321,455	19,000	80,000	197,397	103,400	105,000

◀地域ふれあい交流会▶



南金沢支部で地域ふれあい交流会を実施。地区の高齢者が西海小学校の生徒へ昔の遊びとして「お手玉・あやとり・おはじき」を教えるなど異世代間交流を楽しんだ。

◆予約型買い物支援バスの運行

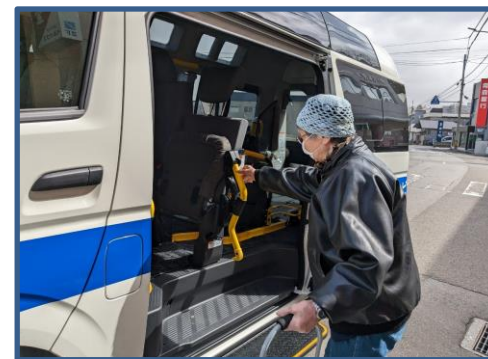
令和5年6月5日（月）～買い物に不自由を抱える住民に対し福祉バス（ワゴン車）を利用し、移動手段の創出及び高齢者へ活躍の場を提供する。

《利用回数（全体）》 ※（ ）内は前年度比

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8名 (+8)	26名 (+10)	44名 (+8)	44名 (+16)	50名 (+34)	58名 (+36)	46名 (+14)	60名 (+16)	56名 (+18)	60名 (+22)	60名 (+20)	44名 (+20)	556名 (+222)

《利用回数（地区毎年間）》

鯉ヶ沢地区	88
舞戸地区	37
赤石地区	69
鳴沢地区	3
中村地区	0



《とても喜ばれた買い物支援バス》

○高齢者の外出支援及び買い物に係る移動手段

令和5年10月12日（木）鯉ヶ沢中学校の「合唱コンクールリハーサル」への参加及び買い物に係る移動手段の提供を実施。参加者20名



◆ボランティア推進校事業 3校（小学校2校・中学校1校）

<財源> 共同募金（一般募金）

7

町内小中高等学校の児童生徒へのボランティア活動の実践と社会福祉への関心や理解を深めるとともに地域社会への福祉啓発を図ることを目的に各校へ募集したところ3校より応募があり、ボランティア推進校へ指定しました。（※鯉ヶ沢高等学校は申請なし）

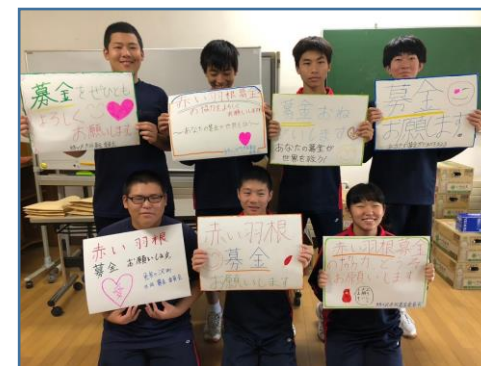
学校名	生徒数	交付額	活動内容
舞戸小学校	189名	50,000円	児童会活動（募金活動、空き缶・古紙・プルタブの回収、ヘルマーク回収） 環境整備活動（海岸・海浜漂着ゴミ清掃活動、花壇、畑整備） ふくし作文・絵コンクールへの応募
西海小学校	71名	50,000円	JRC委員会活動（募金活動、空き缶・古紙・プルタブの回収） 地域ふれあい交流会での高齢者との交流（1・2学年） 花いっぱいになあれ運動（プランターへの花植え） 敬老の日・新年絵手紙交流（学区内の一人暮らし高齢者への絵手紙送付） ふくし作文・絵コンクールへの応募
鯉ヶ沢中学校	177名	50,000円	共同募金・収集ボランティア活動（募金活動、古紙回収） 合唱コンクール、運動会へ老人クラブ等招待活動（5月20日（土）運動会、 10月12日（木）合唱コンクールに町内の高齢者を招待） 職場体験学習 ふくし作文・絵コンクールへの応募



《プルタブ収集活動》



《運動会等に招待》



《職場体験学習》

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実）

<財源> 共同募金（一般募金・歳末募金）・社協会費

<http://ajisyakyo.justhpbs.jp>

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行

社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、年3回（5月・10月・3月）発行しました。

○SNSの活用

ホームページ・Facebook・Instagramを随時更新し、最新の情報を提供する

ほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。



◆鯨ヶ沢町地域福祉推進大会

<財源> 共同募金（一般募金）・社協会費

開催月日：令和6年1月12日（金） 場 所：舞戸公民館 参加者 200名

講 演：「いきがづくり大作戦～めざせ生涯現役社会～」鯨ヶ沢町社会福祉協議会会長 平田 衛

・人生100年時代を迎えた今、高齢者のみなさんが生きがいや楽しみを持てる生活ができるように、社協と町が協働していくことが必要であることをお話ししていただきました。

・展示・販売：お菓子工房たつや Food & design CONVEY 地域活動支援センターやすらぎ 合同会社再び手話サークルはまなす



「平田会長によるいきがづくり大作戦～めざせ生涯現役社会」と題し講演・手話通訳の様子」



「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくりをスローガンに開催」



「お菓子や手作り作品などを販売」

○令和5年度 鰯ヶ沢町社会福祉協議会会長表彰者（8名）

富本 明美 齋藤 美雪 三ツ橋 京子 世永 礼子

世永 うめ子 福井 ひろ子 木村 美代子 木村 夏江

○ふくし作文コンクール○（応募総数：38作品）

○ふくし絵コンクール○（応募総数：25作品）

【小学生低学年の部】

最優秀賞：齋藤 妃乃 (さいとう ひの)	舞戸小3年
優秀賞：清野 カナ (せいの かな)	舞戸小3年
佳作：田中 伊織 (たなか いおり)	舞戸小3年

【小学生高学年の部】

最優秀賞：伊藤 愛望 (いとう えみ)	西海小5年
優秀賞：菊池 絢斗 (きくち あやと)	西海小5年
佳作：松山 心聖 (まつやま しんせい)	西海小5年

【中学生の部】

最優秀賞：白戸 心 (しろと こころ)	鰯ヶ沢中3年
優秀賞：小笠原広祐 (おがさわら こうすけ)	鰯ヶ沢中3年
佳作：神 亜衣菜 (じん あいな)	鰯ヶ沢中3年

【小学生低学年の部】

最優秀賞：今 みな実 (こん みなみ)	西海小2年
優秀賞：埜見 健希 (らちみ けんき)	西海小2年
佳作：嶋村 悠斗 (しまむら ゆうと)	西海小1年



《ふくしの絵を展示》

＜財源＞ 共同募金（歳末募金）

◆年未年始参加支援事業・交流事業
年齢に関係なく誰もが参加、交流できるようにクリスマス会、お餅つき会を行ったほか、福祉団体の交流費として助成しました。

＜クリスマス会＞ 令和5年12月25日（月）
参加者：放課後ルーム、やすらぎ作業所、しおさいコーラス、手話サークル、デイサービス利用者、社協役員

＜お餅つき会＞ 令和6年2月16日（金）
参加者：舞戸子の星こども園、高齢者ふれあいの場の利用者



《餅つきぺったん》

《メリークリスマス！》

○生き生きわーくセンター事業

高齢者の生きがいの充実、活躍の場の提供及び長期のひきこもり者に対する就労訓練の場として令和3年7月に生き生きわーくセンターを立ち上げた。当初は5名だった会員は28名となっている。

地域住民（一般）、鯉ヶ沢町からの依頼を請負、作業内容や会員の能力に応じた作業を実施した。

<意見交換会・研修会の開催>

事業運営に会員の意見を反映させるため、会員の交流の場としての意見交換会や会員の技術向上のための研修会を開催しました。

①令和5年4月7日（金）意見交換会（参加者：12名）

②令和5年4月27日（木）、令和5年6月23日（金）市町村有償運送運転者講習会
（参加者：6名）

予約型買い物支援バスの運転のため、運行前後の車両の確認や、運転時の注意などを習得。

③令和5年6月15日（木）刈払機取扱作業安全衛生教育（参加者：6名）
刈払機の取り扱いの注意点などを専門の講師より学ぶ。

※新たに加入した会員等に対し②・③の研修会を実施しました。

④令和5年7月8日（土）普通救命講習Ⅰ（参加者：11名）
心肺蘇生法、大出血時の止血法について鯉ヶ沢地区消防事務組合より学ぶ。



《草刈機取扱作業安全衛生教育》



《普通救命講習Ⅰ》

○依頼件数（一般：草刈り、粗大ごみ処分、庭清掃等）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	4件	5件	9件	4件	7件	7件	9件	9件	8件	3件	2件	4件	71件

- ・ 地域住民（一般） 71件
- ・ 鯉ヶ沢町委託（環境整備：草刈り、除雪）
- ・ 鯉ヶ沢町委託（鯉ヶ沢高校通学バス運行）



《粗大ごみ処分》

◆包括的相談支援事業

福祉事務所未設置町村による相談事業（重層的支援体制整備事業の相談事業の1つとして実施しました）

11

福祉事務所を設置していない町村において、生活困窮者及び生活困窮者の家族その他の関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、県との連絡調整、自立相談支援事業の利用勧奨その他の必要な援助等を行うことにより、生活困窮者に身近な行政機関における支援体制の構築に取り組みました。

【相談支援など】

相談支援（アウトリーチ等を通じた継続的支援体制整備事業から支援依頼があり対応したケース）：1件
通常相談（単独の問題で通常通り対応したケース）：8件

相談の概要	課題に対する支援内容
一定の収入はあるが、生活が苦しい	・自分で解決した 4件
食べるものがない	・フードバンクの提供 2件 ・支援機関の調整 1件
収入がなく、生活が苦しい	・年金請求の手続き支援 1件 ・アウトリーチ等通じた継続的支援事業から支援依頼 1件

○都道府県との連絡調整・支援のサポート

生活困窮者自立支援事業西北窓口と支援に関わる連携方法等を確認。各関係機関との情報共有や情報提供をする事で速やかに緊密な連携に努めました。

- ①会議等への出席
令和5年5月25日（木）モニタリングのため
令和5年8月1日（火）支援調整のため
令和6年2月20日（火）モニタリングのため
- ②支援のサポート体制
生活困窮者自立支援事業西北窓口から支援依頼があった対象者に対し支援前のアセスメントを実施した。

◆アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 (重層的支援体制整備事業の相談事業の1つとして実施しました)

①地域座談会

≪目的≫

自ら支援に繋がることが難しい方に支援を届けるため、地域へ出向き出張相談所を開設し家族や親族なども相談しやすいよう6地区へ出向き予約制による相談会を開催した。

【開催月日】	令和5年6月15日(木)	舞戸地区(舞戸公民館)
	令和5年6月16日(金)	南金沢地区(旧グループホーム安心住宅)
	令和5年6月19日(月)	鱒ヶ沢地区(中央公民館)
	令和5年6月20日(火)	赤石地区(赤石公民館)
	令和5年6月21日(水)	鳴沢地区(鳴沢公民館)
	令和5年6月22日(木)	中村地区(中村公民館)

・アンケート調査の実施

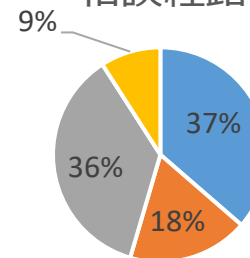
見守る側、見守られる側に対し「見守りに関するアンケート調査」を実施

見守る側：14名 見守られる側：43名

②相談支援 支援件数：11件(うち1件は出張相談会で支援に繋がったケース)

令和3年4月に開設したLINE相談窓口を活用し、電話や面談以外で相談できる体制を構築。さらに、地域住民等からの困っていることを自ら発信できない方の情報提供から支援に繋げる体制を整備するとともに、その周知を行う。

相談経路



■ 地域住民 ■ 関係機関 ■ 家族・親族 ■ 本人

◆多機関協働事業 (重層的支援体制整備事業の相談事業の1つとして実施しました)

複合的な課題を抱える対象者に対し分野（高齢、障がい、子ども、生活困窮）を問わず包括的な相談支援の実施、重層的支援会議において支援終結の評価を実施した。

相談受付件数：0件（前年度から継続中：2件 相談受付のみ0件）
支援プラン策定件数：0件（終結2件）

「相談件数」

	支援件数	終結	継続
令和4年度	7件	5件	2件
令和5年度	2件	2件	0件

生活困窮に関する困りごと相談はこちらへ
あんしん相談窓口あじがさわ

鯉ヶ沢町社会福祉協議会では、生活費の確保が難しい方（失業、病気など）の相談を受付けています。また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料、秘密は厳守します。

LINE相談は
こちらから



メール相談用アドレス

ajisya@chic.ocn.ne.jp

問鯉ヶ沢町社会福祉協議会

[☎82-1602]

◆参加支援事業

(マッチング機能の充実)

①就労チャレンジ会議の開催

ひきこもりや長期離職者などが働くことを通じて生きがいや生活費の確保、就労支援、社会参加ができるように、また人口減少による地域産業の労働力不足解消に向けて、産業分野と連携し、地域福祉の推進と町の地域産業全体の活性化に寄与することを目的に令和5年12月22日（金）に開催した。

《参集範囲》農林関係者、鯉ヶ沢町商工会、鯉ヶ沢町観光協会ほか

《参加者》8名



《就労チャレンジ会議の様子》

◆地域づくり事業（共助の基盤づくり事業）（重層的支援体制整備事業の相談事業の1つとして実施しました）

住民から不要になった家電や食料品等を寄付していただき、一時的に必要な家電や食料品等を貸出・提供することで生活困窮者等の自立を促す取組として日常生活緊急支援センターを実施した。

(1) 日常生活緊急支援センターの周知

- ①住民同士が交流する居場所において日常生活緊急支援センターの周知を行った。
- ②鯉ヶ沢町総合保健福祉センター内に地域住民が食料品等を寄付する場（フードポスト）を令和5年12月より常設した。



【フードポストの設置】

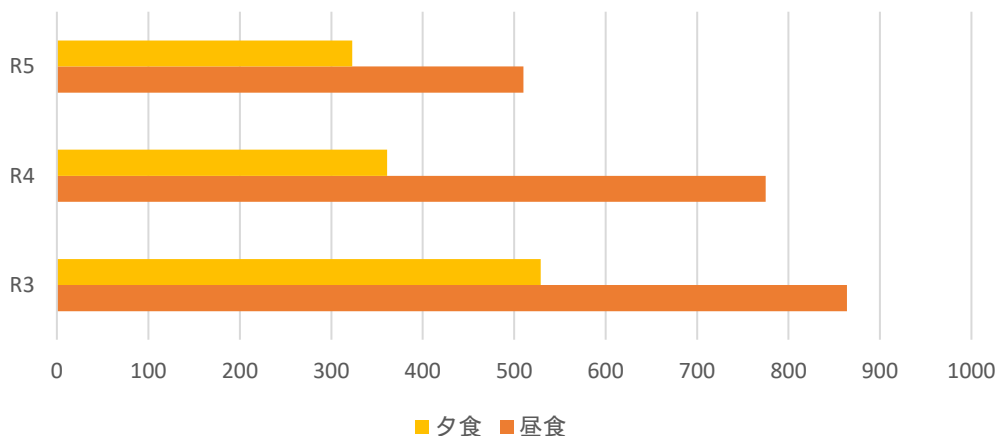


【配布したチラシ】

◆配食サービス

○生活支援サービス事業

高齢者及び障がい者等を対象に、保温容器を使用し食事を提供しました。また、安否確認のため手渡しを基本とし、異変（いつものと違う状態）があれば関係機関への情報提供を行いました。 ※1食 ⇒ 450円



<配達実績>

	昼食	夕食
R3	864食	529食
R4	775食	361食
R5	579食	323食
差異 (R5-R4)	▲196食	▲38食

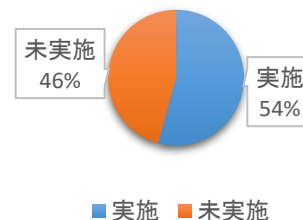
◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業

高齢者が安心して自宅での生活を維持できることを目的に事業を実施しました。

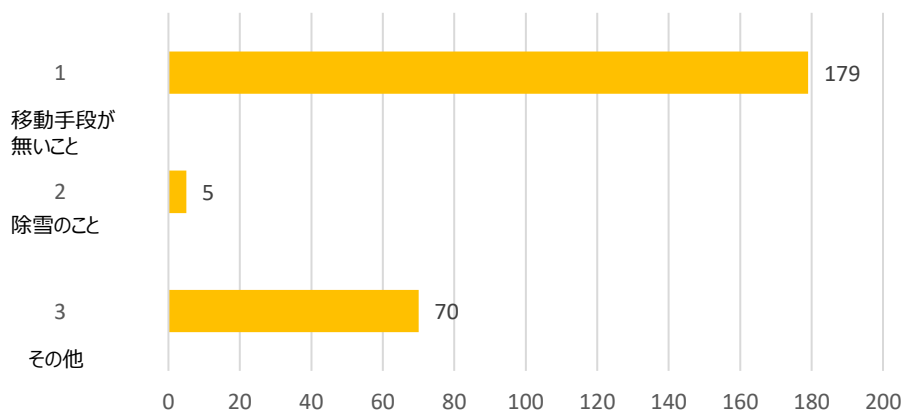
○高齢者の困りごとを把握するために、独居・高齢者宅を訪問し聞き取り調査をしました。

独居・高齢者世帯 聞き取り調査
 実施 185件
 未実施 156件

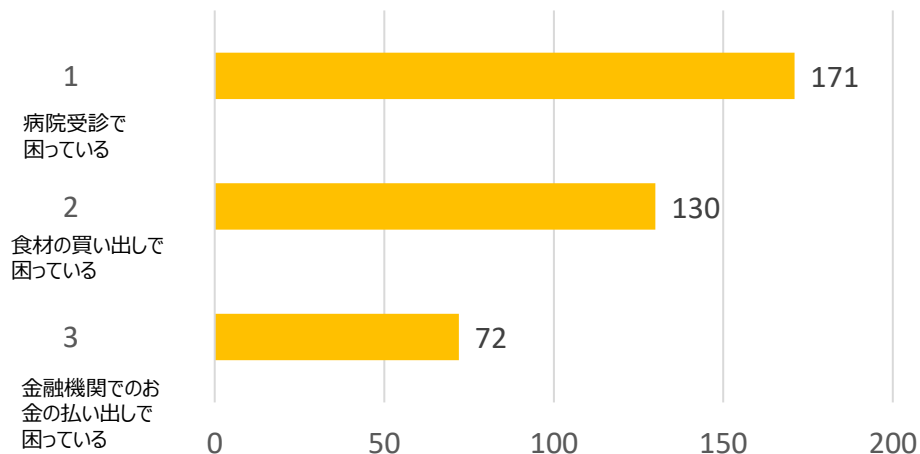
独居・高齢者世帯 聞き取り調査について



独居・高齢者世帯の困りごとについて



移動手段が無いことでの困りごとの内訳



高齢者が移動で困っていることが分かったので訪問型サービスDを行政に提言しました。

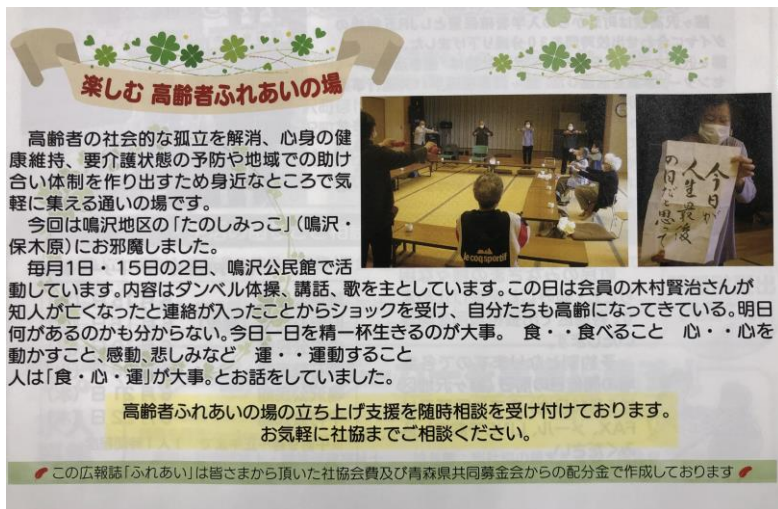
○個別課題・地域に共通した課題を把握するため、地域ケア会議等への出席

令和5年 5月17日 (水)	地域ケア会議 事例検討	令和5年 7月19日 (水)	地域ケア会議 事例検討
令和5年 9月20日 (水)	地域ケア会議 事例検討	令和5年10月31日 (火)	地域ケア推進会議
令和5年11月15日 (水)	地域ケア会議 事例検討	令和5年12月20日 (水)	地域ケア会議 事例検討
令和6年 1月17日 (水)	地域ケア会議 事例検討	令和6年 3月13日 (水)	地域ケア会議 事例検討

令和5年 7月10日 (月) Zoomによるライブ配信「生活支援コーディネーター情報交換会」。

○広報誌等を活用した居場所を周知しました。

広報紙「ふれあい」にて、ふれあいの場での活動を周知しました。



楽しむ 高齢者ふれあいの場

高齢者の社会的な孤立を解消、心身の健康維持、要介護状態の予防や地域での助け合い体制を作り出すため身近なところで気軽に集える通いの場です。

今回は鳴沢地区の「たのしみっこ」(鳴沢・保木原)にお邪魔しました。

毎月1日・15日の2日、鳴沢公民館で活動しています。内容はダンベル体操、講話、歌を主としています。この日は会員の木村賢治さんが知人が亡くなったと連絡が入ったことからショックを受け、自分たちも高齢になってきている。明日何があるのかも分からない。今日一日を精一杯生きるのが大事。食・食を食べること 心・心を動かすこと、感動、悲しみなど 運・運動すること 人は「食・心・運」が大事。とお話をしていました。

高齢者ふれあいの場の立ち上げ支援を随時相談を受け付けております。
お気軽に社協までご相談ください。

この広報紙「ふれあい」は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）

365日、24時間体制の福祉安心電話の設置により、体調の急変時や相談への対応と福祉安心電話協力員などによる見守り活動を実施しました。

- ・**新規設置 5台 (△1台)**
理由：一人が不安 緊急時の備えなど
- ・**退会 (取り外し) 14台 (5台)**
理由：子どもと同居、施設入所など
- ・**設置台数 (合計) 40台 (△9台)**

- ・**協力員数：109人**
＜内訳＞
民生委員・近隣の知人・
身内（兄弟・子供）など

実施状況

毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう促すほか、年1回は自宅を訪問し協力員のデータ確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施した。



<通報等の状況> ※県社協受信分を含む

着信状況	件数	対応状況	件数	着信状況	件数	対応状況	件数
緊急ボタン	22件	救急車・協力員要請	3件	停電通報	16件	協力員要請	1件
		その他（誤報含む）	19件			【原因】 雷・雪・電力工事・コンセント抜け落ち・ブレーカー関係など	
相談	128件	救急車・協力員要請	0件	その他	6件	故障通報	4件
		定期連絡など	128件			電池切れ	2件

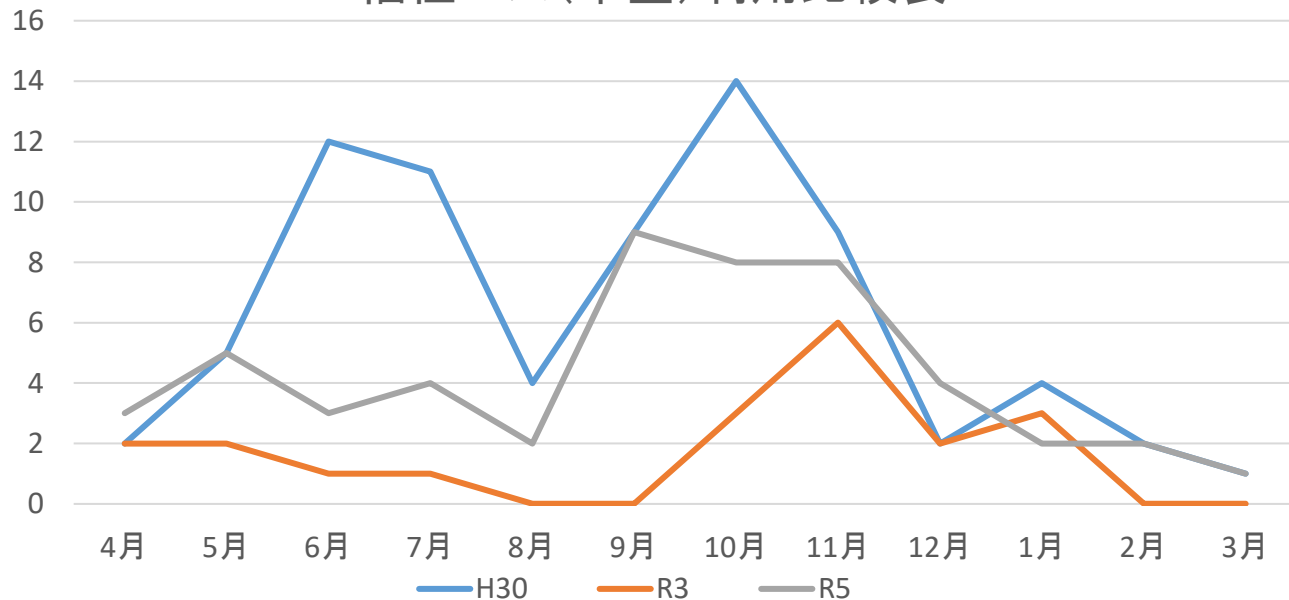
	福祉バス	福祉バス(ワゴン)
4月	やすらぎ作業所(青森市) 政策推進課(白神の森) 合同会社再び(弘前市)	社協(買い物支援)
5月	やすらぎ作業所(金木) 政策推進課(弘前大学送迎) ほけん福祉課(青森市) 社協(町内)	社協(買い物支援) しおさいコーラス(青森市)
6月	やすらぎ作業所(青森市) 消防団連絡協議会(町内) 赤石婦人会(中泊町)	社協(買い物支援)
7月	岩谷ふれあいの場(弘前市) 議会事務局(青森市) 中村婦人会(田舎館村・平川市) やすらぎ作業所(田舎館村・弘前市)	社協(買い物支援)
8月	農業委員会(弘前市) ほけん福祉課(つがる市)	社協(買い物支援)
9月	政策推進課(弘前市) 自衛隊協力会(三沢市) やすらぎ作業所(十和田市) 老人クラブ連合会(青森市) 社協舞戸支部(青森市) 地域婦人団体連絡協議会(深浦町) 西津軽郡社会福祉協会(田舎館村・平川市)	社協(買い物支援)
10月	ほけん福祉課(十和田市) 社協(町内)(青森市) 老人クラブ連合会(つがる市・五所川原市) 白神山と赤石溪流の観光を考える会(町内) 社会教育課(弘前市) 鱒ヶ沢地区保護司会(三沢市) 赤十字奉仕団(西目屋村)	社協(買い物支援) 総務課(町内)
11月	やすらぎ作業所(弘前市) 食生活改善推進員会(町内) 館生き生きクラブ(平川市) 民生委員児童委員協議会(つがる市) 合同会社再び(弘前市・五所川原市) 農業委員会(青森市) 社協中村支部(青森市)	社協(買い物支援)

《毎月随時保守・点検を実施》

	福祉バス	福祉バス(ワゴン)
12月	無形文化財保存会(つがる市) 社協(町内)(六ヶ所)	社協(買い物支援)
1月	消防団(町内) 社協(町内)	社協(買い物支援)
2月	社協(町内)	社協(買い物支援)
3月	やすらぎ作業所(五所川原市)	社協(買い物支援)

《毎月随時保守・点検を実施》

福祉バス(中型)利用比較表

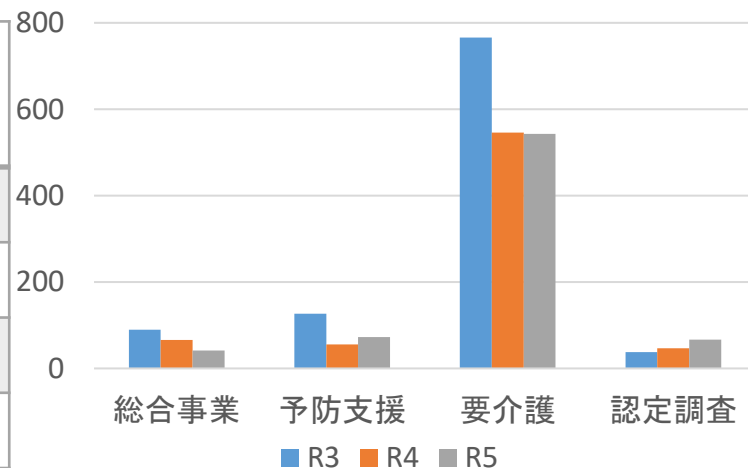


	運行件数
H30	75
R3	20
R5	51

◆居宅介護支援事業

利用者の思いに寄り添った支援になるように取り組みました。

	総合事業 サービス計画	予防支援 サービス計画	要介護 サービス計画	要介護 認定調査
令和3年度	90件	127件	766件	38件
令和4年度	66件	56件	546件	47件
令和5年度	42件	73件	543件	67件
R4との差異	△24件	17件	△3件	20件

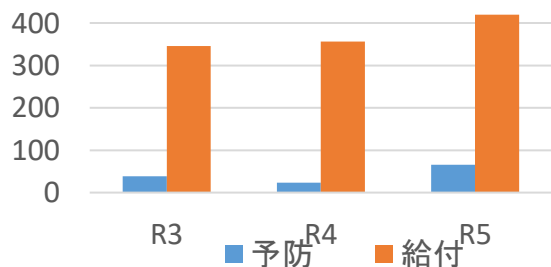


◆福祉用具貸与事業

要介護・要支援者の日常生活上の便宜を図り、家族の介護の負担軽減などを目的として、心身の状況、本人の希望や生活環境等をふまえて、福祉用具を貸与しました。

《利用人数》

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防	4	5	5	7	8	8	6	6	5	4	4	4	66
介護	28	31	32	34	35	33	36	37	36	40	39	39	420



	予防	介護
R3	39	346
R4	24	356
R5	66	420

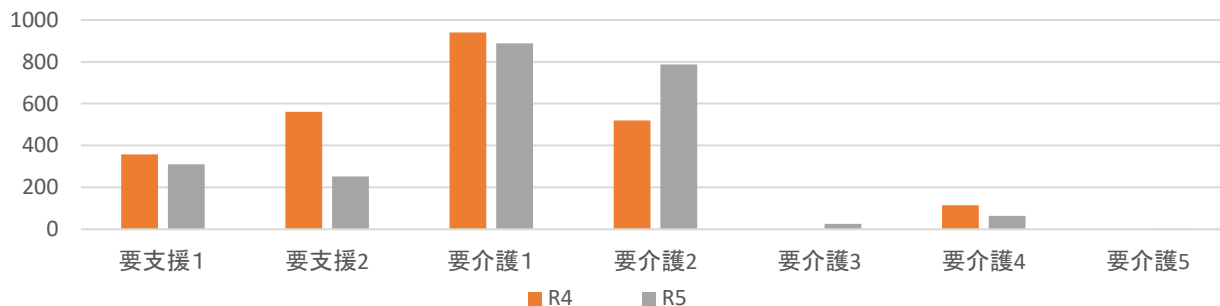


◆通所介護事業（地域密着型）

○送迎・入浴・食事・レクリエーション・日常生活動作訓練のほか、個別の状態に応じた機能訓練を実施。（定員18名）

【年間延べ利用人数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和4年度	357	561	940	520	0	114	0	2,492
令和5年度	310	252	889	787	26	64	1	2,329
差異	△47	△309	△51	267	26	△50	1	△163



※令和5年度の稼働日数：261日（月曜日から金曜日）

新規者：14名（予防2名・給付12名）

解約者：9名（予防2名・給付7名）

☆運営推進会議

委員5名（利用者・家族など）

	第1回	第2回
開催日	令和5年10月20日	令和6年2月20日
参加人数	5名	4名



《個別機能訓練》



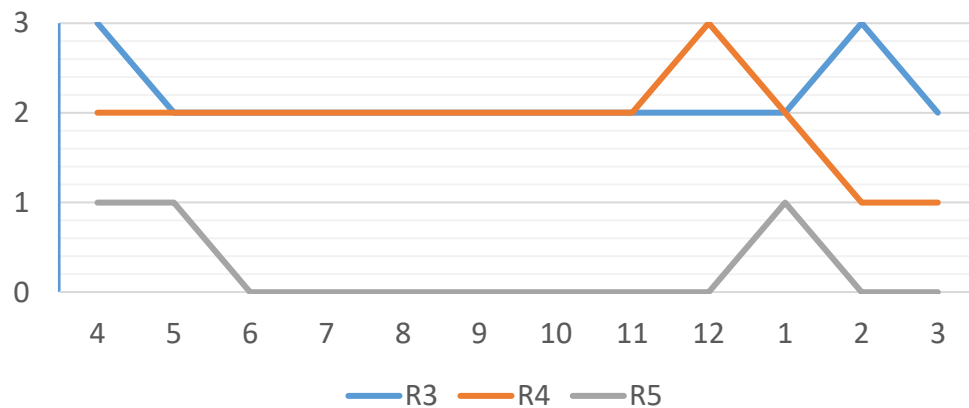
《地域散策～お花見》

◆高齢者自立支援デイサービス事業（自主事業）

※年始、介護予防の利用者に対し利用している事業所の閉鎖により1名を受け入れました。

新規利用者：0名　　解約者：1名（介護保険へ移行）

利用者状況比較表



	利用延べ数
R3	26
R4	23
R5	3

◆地域生活支援事業：委託事業

（日中一時支援事業・生活サポート事業）

在宅で生活する障害者及びその家族の地域における生活を支援し、障害者等の社会参加の促進を図るため実施しました。

事業名	日中一時支援事業	生活サポート事業
登録数（利用人数）	7名（6名）	3名（1名）

障がい区分	知的	身体
人数	6名	1名

- ・日中一時支援事業年間延べ利用件数：448件（前年度比+23件）
- ・生活サポート事業年間延べ利用件数：5件（前年度比△2件）



《カラオケを熱唱》



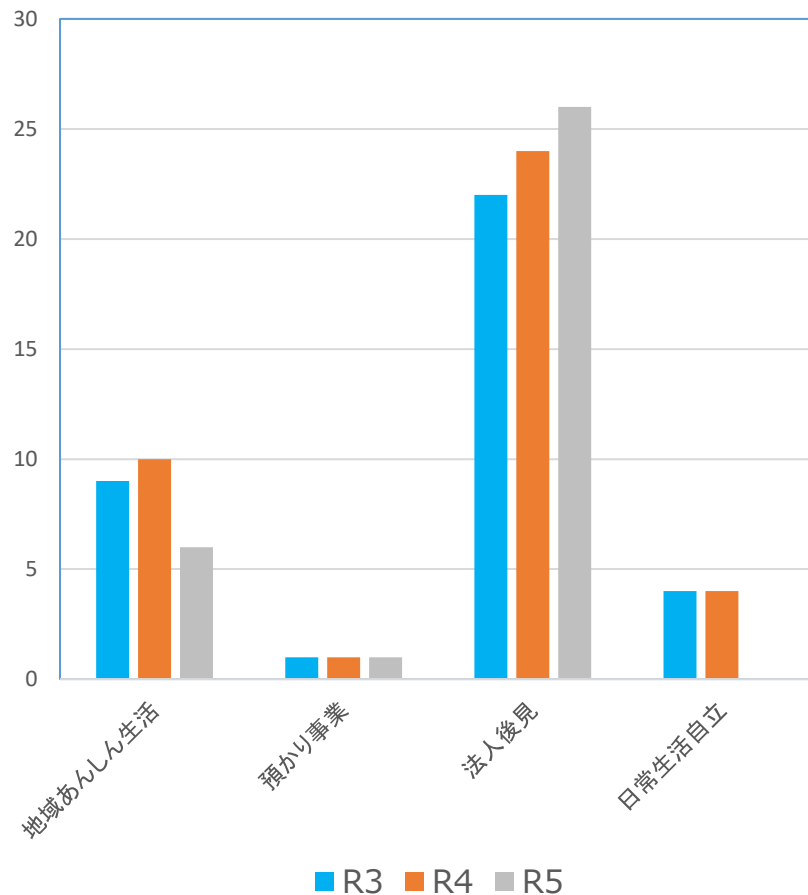
《スカットボールで楽しみました》

○権利擁護センター事業○

(在宅福祉事業)

～権利擁護支援が必要な方々が、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

- ①地域あんしん生活保証事業 (自主事業)
- ②日常生活費預かり事業(自主事業)
- ③法人後見 (自主事業)
- ④日常生活自立支援事業 (委託事業：青森県社協)



「3月31日現在の受任件数」

- ★地域あんしん生活保証事業
受任件数 6件
- ★日常生活費預かり事業
受任件数 1件
- ★法人後見
受任件数 26件
(後見：15件 保佐：7件 補助：4件)
- ★日常生活自立支援事業
受任件数 0件

	地域あんしん生活	預かり事業	法人後見	日常生活自立
R3	9	1	22	4
R4	10	1	24	4
R5	6	1	26	0

○運営協議会の開催（年2回）

- 権利擁護センターあじがさわ第1回運営協議会
日時：令和5年8月10日（木）13時30分～
場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：21名
内容：報告 令和4年度事業実施報告について

- 権利擁護センターあじがさわ第2回運営協議会
日時：令和6年3月18日（月）13時30分～
場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：21名
内容：(1) 報告 令和6年度事業計画について
(2) 研修 事例報告



○検討・専門的判断会議の開催（年13回）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日時：令和5年4月11日（火）13時30分～
場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：15名
内容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断（鯉ヶ沢町4件）
権利擁護の方針について検討・専門的判断（深浦町1件・鯉ヶ沢町2件）
- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日時：令和5年6月13日（火）13時30分～
場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：10名
内容：実績報告
権利擁護支援の方針について検討・専門的判断（深浦町1件・鯉ヶ沢町1件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断（深浦町2件・鯉ヶ沢町2件）
権利擁護センターあじがさわ運営要綱一部改正について

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日時：令和5年5月9日（火）13時30分～
場所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」
参加者：12名
内容：実績報告
権利擁護の方針について検討・専門的判断（深浦町1件）
モニタリング・バックアップ検討・専門的判断（深浦町1件・鯉ヶ沢町1件）
- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日時：令和5年7月11日（火）13時30分～
場所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」
参加者：7名
内容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断（深浦町1件・鯉ヶ沢町1件）
5・6月会議に諮った案件の報告（深浦町1件・鯉ヶ沢町2件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和5年8月8日（火）13時30分～

場所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：9名

内容：実績報告

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町2件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和5年10月10日（火）13時30分～

場所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：11名

内容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町2件・鰺ヶ沢町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和5年12月12日（火）13時30分～

場所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：9名

内容：権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町2件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町5件・鰺ヶ沢町）

青森県令和5年度家事関係機関との連絡協議会
への参加について

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和5年9月12日（火）13時30分～

場所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」

参加者：8名

内容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和5年11月14日（火）13時30分～

場所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」

参加者：7名

内容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件）

権利擁護支援についての再検討（鰺ヶ沢町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和6年1月9日（火）13時30分～

場所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」

参加者：7名

内容：実績報告

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町3件・鰺ヶ沢町4件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和6年1月25日（木）10時00分～
場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター・オンライン
参加者：9名
内 容：権利擁護の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和6年3月12日（火）13時30分～
場 所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」
参加者：11名
内 容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町4件）



● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和6年2月13日（火）13時30分～
場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：13名
内 容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町5件）
1月25日の会議に諮った案件の報告（深浦町）
類型の変更について
青森県令和5年度家事調整機関との連絡協議会の
結果報告



○各種貸付事業など○

◆生活福祉資金 (青森県社会福祉協議会からの事務委託)

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行いました。

資金名(内容)	申込件数
総合支援資金(失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等)	0件
福祉資金(生業、就職、技能取得等に必要な経費等)	
教育支援資金(高校、大学、高専に就学するために必要な経費等)	
不動産担保型生活資金(一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金)	

(注1) 上限: 2人以上世帯月20万以内・単身世帯月15万以内 貸付けは3ヶ月分まで

・新型コロナ特例貸付

【貸付状況】

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
緊急小口資金特例貸付	9件	2件 (※1、一部免除含)	1件	7件
総合支援資金特例貸付	2件	1件 (※1)	0件	1件

※1 非課税世帯

・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付

○通常貸付

【貸付状況】 <過年度分含>

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
福祉・教育・小口資金	13件	0件	1件	12件
総合支援金	1件	0件	0件	1件

- ・福祉資金貸付1名の方償還完了
- ・償還運動実施、面談対象者2名（教育資金）の方より一部償還される
- ・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付

◆たすけあい資金

- ・低所得世帯に対して、世帯の更生に必要な資金を貸付することで、経済的自立の助長を図ることを目的とする
- ・償還運動実施、1名より一部償還される。

【貸付状況】 <過年度分含>

資金種類	R5申込件数	R4貸付残額	R5償還金額	残件数	R5残 額
① 生活資金	0件	50,000円	50,000円	0件	0円
② 支度資金	0件	180,000円	10,000円	2件	170,000円
③ 医療資金	0件	53,000円	53,000円	0件	0円
④ 職員資格取得資金	0件	0円	0円	0件	0円
合 計	0件	283,000円	113,000円	2件	170,000円

- ①～③貸付額：50,000円まで（1年以内の償還）
- ④貸付額：200,000円まで（2年以内の償還）

○自主事業○

◆外出支援サービス事業

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。

○料金：時間制運賃（小型）15分1,240円 ※障がい手帳等所持者1割引

令和5年度	73件
-------	-----

◆生活支援サポート派遣事業

介護保険等のサービスで対応できない方に独自の事業として、在宅生活の維持を目的とした取り組み。

○料金：10分（200円）×1時間（1,000円）×15分毎（350円）

令和5年度	4件
-------	----

※ゴミ出し・携帯電話手続きなど

◆車椅子貸与事業

プルタブで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。（最長1ヶ月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	2	4	1	1	1	0	2	0	0	0	1	0	12

【貸与理由】退院後、自宅での移動手段や墓参り、法事等の移動手段として貸与

◆福祉有償運送運転者講習

○受講料：12,000円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合には必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

日付	人数
令和5年4月15日（土）	8名

◆市町村有償運送運転者講習

日付	人数
令和5年4月27日（木）	6名
令和5年6月23日（金）	8名

わーくセンター会員・職員が受講し、買い物支援バスや鯉ヶ沢高校通学支援バスの運転を実施しました。



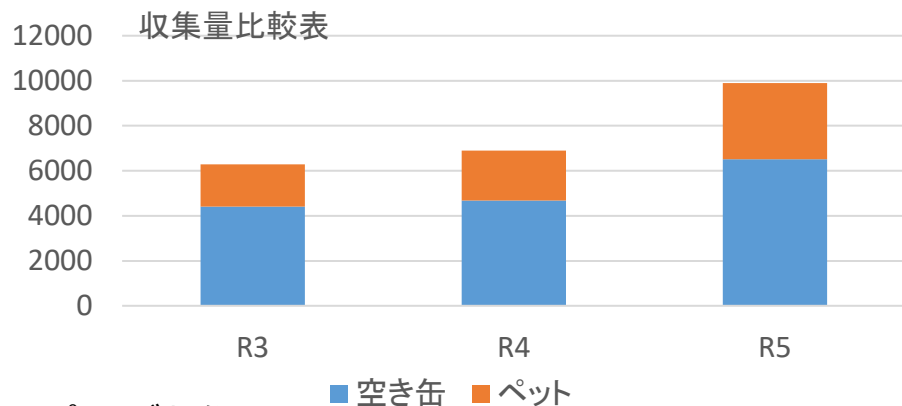
《運転講習の様子》

◆ボランティア関係事業



《空き缶・ペットボトル収集》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
空き缶 (kg)	360	360	630	390	480	660	690	570	510	540	690	630	6,510
ペットボトル (kg)	140	180	280	250	220	430	390	270	270	300	370	280	3,380
収益 (円)	12,650	12,870	22,330	14,245	17,050	24,145	24,915	20,295	18,315	19,470	24,805	22,330	233,420



	R3	R4	R5
空き缶	4,410	4,680	6,510
ペットボトル	1,870	2,220	3,380

《プルタブ収集》

年度	R1	R2	R3	R4	R5
数量 (kg)	336	237	214	168	224

・プルタブ協力延べ人数：100名・34団体

○令和5年度：古切手回収量(560g)

・古切手収集協力延べ人数：10個人・9団体



《建石愛児園の園児の皆さん》

《令和6年3月プルタブ合計： 783 kg》

◆ 鯉ヶ沢町総合保健福祉センター指定管理事業

○福祉センター貸館状況（有料）

使用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
使用団体数	0	0	1	2	3	3	2	0	3	1	1	1	17団体
利用者数	0	0	15	58	15	52	29	0	48	15	5	26	263名

《修繕状況》

- ・誘導灯交換
- ・栄養指導室排水ホース交換
- ・浄化槽排水配管掃除及び除去
- ※その他、男子浴室の照明取替・漏水修理・消火器取替を実施し鯉ヶ沢町が負担

・お花見はじめました（桜のライトアップ）
令和5年4月13日（木）～15日（土）



◆ 団体事務

西津軽郡社会福祉協議会（広域事業）

ふれあい交流広場（愛の輪レクリエーション：県社協指定事業）

令和5年9月17日（日） 田舎館村（田んぼアート他） 13名参加

鯉ヶ沢町老人クラブ連合会

各連合会事業の事務を行いました